

出展物ヒアリングシート

質問項目		回答記入欄
出展ブースNo.		S1-03
貴社名		株式会社 日水コン
出展製品 (サービス/技術)①	名称	地域に根差した下水道資源の農業利用
	内容（具体的に記入願います）	下水道資源はリンや窒素等を含む貴重な国産資源として農林水産業への貢献が期待されています。国交省は、下水汚泥の処理において肥料としての利用を最優先する方針を示しています。下水道資源の農業利用推進には、様々な地域関係者との相互理解や信頼関係の構築が不可欠です。地域の関係者と連携、下水道資源の農業利用に関する取り組み推進を支援します。
	一押しポイント	当社では、報告会等の企画・開催支援に加え、下水汚泥由来肥料等に含まれる重金属や成分等に関する情報発信方法についての提案、最適な肥料利用形態（コンポスト・回収等）の検討、肥料化施設やピコハウスなど、施設整備の設計も支援可能です。
	URL	
出展製品 (サービス/技術)②	名称	脱炭素社会への貢献 ～グリーンイノベーション下水道の推進～
	内容（具体的に記入願います）	地球温暖化による気候変動対策として、脱炭素社会の実現が喫緊の課題となり、都道府県・指定都市・中核市等は「地方公共団体実行計画」の策定が義務付けられました。下水道分野においても温室効果ガスの削減に取り組み、地域の脱炭素社会の実現に貢献していく必要があります。脱炭素社会の実現に向けた対応を支援します。
	一押しポイント	当社では、下水道分野の省・創・再エネ化に関する導入可能性調査や実態調査等を通じて地域特性を踏まえた最適な下水道温暖化対策推進計画を策定します。また、個別機器の効率化だけでなく、下水道システムを一体として捉えた脱炭素化を提案します。
	URL	<a href="https://www.youtube.com/watch?v=t9rLWwulixM">https://www.youtube.com/watch?v=t9rLWwulixM</a>
出展製品 (サービス/技術)③	名称	クラウド型台帳システム（管路台帳、雨水管理、設備台帳、PI）
	内容（具体的に記入願います）	膨大な既存ストックの状況を“いつでも”、“どこでも”、“かんたん”に管理可能なクラウド型台帳システムが広く普及してきています。さらにクラウド型台帳システムのみでなく、リアルタイム状態監視システムを併せて導入することで、既存ストックの効率的な管理が可能となります。これらシステムの導入を各自治体の状況に応じて提案します。
	一押しポイント	当社では、クラウドサービスとして処理場・ポンプ場の施設・設備管理に特化したBlitz GROW（ブリッツ・グロウ）、上下水道の管路管理を行える管路台帳システムBlitz GIS（ブリッツ・ジーアイエス）所有しており、これらのシステムは維持管理情報を記録することが可能です。これらの情報を利用し、効率的なストックマネジメント計画をご提案します。
	URL	<a href="https://www2.blitzgis.com/index.html">https://www2.blitzgis.com/index.html</a> <a href="https://www.blitzgrow.com/">https://www.blitzgrow.com/</a>
出展製品 (サービス/技術)④	名称	雨天時対策 これからの雨天時浸水・浸水対策を見据えて
	内容（具体的に記入願います）	ガイドラインに基づく雨天時浸水対策計画の策定により、発生源対策、施設対策、運転管理を組合せ、地域の実情を考慮した対策を実施します。また、浸水対策は事業主体間で円滑な合意形成を図り、総合的に事業を進めることが不可欠であり、雨水管理総合計画の考え方を拡張した総合的な内水対策計画を提案します。
	一押しポイント	当社では、あらゆる規模の自治体、多数の国交省業務の実績を活かし、貴自治体にベストフィットする時代を見据えた一歩先の対策を提案します。
	URL	<a href="http://www.nissuicon.co.jp/jigyuu/gesuidou/shinsui-taisaku/">http://www.nissuicon.co.jp/jigyuu/gesuidou/shinsui-taisaku/</a> <a href="http://www.nissuicon.co.jp/jigyuu/gesuidou/denki-dendou/">http://www.nissuicon.co.jp/jigyuu/gesuidou/denki-dendou/</a>
出展製品 (サービス/技術)⑤	名称	圧送管・水管橋のストックマネジメント
	内容（具体的に記入願います）	圧送管は、施設内部の状況を容易に把握することができない事由により、事後保全による対応が実情となっています。水管橋もその点検・調査手法が確立していない等、圧送管と同様の課題があります。上下水道における重要な基幹施設である圧送管・水管橋に対するストックマネジメントの実践に向けた各種支援を実施します。
	一押しポイント	圧送管については、現状の事後保全から状態監視保全に向け、管理用人孔の設置を提案します。R6年度より点検作業が必要となる水管橋については、戦略的点検マニュアル策定を提案、点検作業の省力化や施設長寿命化を支援します。
	URL	<a href="https://www.nissuicon.co.jp/jigyuu/gesuidou/stock-mgr/">https://www.nissuicon.co.jp/jigyuu/gesuidou/stock-mgr/</a>
<b>本展示会で下記に該当する製品・技術・サービスはございますか。</b>		
業界初もしくは、本展示会にて初披露	×	
SDGsに対応した出展製品(サービス/技術)	○	
来場者が体験・体感できるもの（VRや実機のデモなど）はございますか？ 会場内で、どのような体験・体感ができますか？	○	来場者が参加することで作品が完成する参加型企画。日常で意識することの少ない水との関わりについて考えることがテーマ。
ブース内で発表会またはデモンストレーションの予定 また、著名人・タレントの登壇予定はございますか？	○	
地震・台風・洪水など自然災害に対応した出展製品(サービス/技術)	○	
少子高齢化に伴う人手不足に対応する出展製品(サービス/技術)	○	
雪や凍結対策に関する製品など <b>北海道ならではの出展製品（サービス/技術）</b>	×	
出展する出展製品(サービス/技術)で2022～23年に マスクやお客様から最も問い合わせの多かったものを教えてください。		雨天時対策、クラウド型台帳システム